

看護禁煙サポートケアチーム

禁煙サポート

タバコ・電子タバコなど喫煙の害について最新情報を提供し、禁煙のきっかけづくりに働きかけています。現在禁煙外来は休診中ですが、日本禁煙学会の有資格者や看護師が禁煙継続のためパンフレットを作成しカウンセリングサポートしています。

禁煙キャンペーン

毎年5月31日『世界禁煙デー』に合わせて禁煙キャンペーンを行っています。通院患者さん、ご家族など喫煙者に対して禁煙開始のきっかけとなるよう啓蒙活動をしています。タバコの害、受動喫煙の害、禁煙のコツなどについてパンフレットを設置、看護師の相談コーナーを設置、また喫煙者には禁煙外来で行っている一酸化炭素濃度測定を無料で実施しています。

敷地内禁煙

当院は敷地内禁煙となっています。（敷地内とは建物だけでなく駐車場・駐輪場なども含みます。）院内に敷地内禁煙ポスターを掲示し啓蒙活動を行います。加えて、1年に1回駐車場・駐輪場・通路などの敷地内ラウンドで、屋外の喫煙の有無やポイ捨てなどの状況を確認しています。ラウンド結果は職員全体で情報共有をはかっています。



花壇や生垣の隙間、側溝の落ち葉の上などにタバコのポイ捨てがありました

職員へ啓蒙活動

健康維持目的のため、職員へタバコ・電子タバコの害や禁煙に関する最新情報の提供、禁煙相談窓口の案内をしています。また、禁煙継続のコツなどの冊子を作成し患者指導に活用できるよう働きかけています。



禁煙はSDGs



目標 3：すべての人に健康と福祉を

ターゲット 3.a：すべての国々においてタバコの規制に関する世界保健機関枠組条約（WHO FCTC）の実施を適宜強化する

タバコ病 受動喫煙被害による早死 超過死亡
医療費の増大と非効率化 子どものタバコ誤飲
葉タバコ農家の緑タバコ病（職業性ニコチン中毒）